



東日本大震災

2011年東日本大震災の傷跡も未だ癒えぬまま、昨年の熊本地震や鳥取県中部地震など全国で地震が頻発しています。そしてこの地方にも南海トラフ巨大地震の近い将来の発生が危惧されています。災害時にNPOがどう動くべきか、東日本大震災での生々しい被災現場からの報告をもとに、「今できること、今しておくべきこと」をともに考えます。

災害時にNPOはどう動くか

■プログラム

基調講演『3.11NPOの記録—あの時、宮城のNPOはどう動いたか—』
 認定特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる 代表理事 大久保朝江氏
 ワークショップ「今起こったら、どう動くか」

■日時:3月20日(月・祝)14:00~17:30/開場 13:30

■会場:イオンコンパス名古屋笹島会議室

※名古屋駅より徒歩6分

■対象:NPO法人など市民セクターのスタッフ

行政・社協・企業・一般市民などご関心のある方

■定員:80名(先着順)

■参加料:無料

□お申し込み:裏面に必要事項を記入し、FAXまたは
 同内容を記載してEメールでお申し込みください。



[主催] 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード(RSY)

〒461-0001 名古屋市東区泉 1-13-34 名建協 2階

TEL:052-253-7550 FAX:052-253-7552 E-mail:info@rsy-nagoya.com

本事業は、公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金(モリコロ基金)の助成を受けて実施します。